

【Philipsデジタルサイネージ用ディスプレイ】 3650Qシリーズ用

自動再生方法

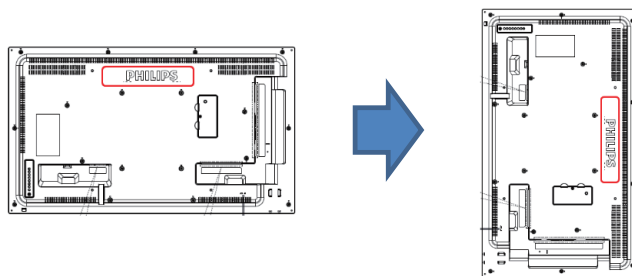
<使用例>

リモコンで電源オン、または通電時に
自動的にメディアプレーヤーを再生したい時に使用します。

シリーズ	モデル	型番
Q-Line	**BDL3650Q	32BDL3650Q/11
		43BDL3650Q/11
		50BDL3650Q/11
		55BDL3650Q/11
		65BDL3650Q/11

<はじめに> ディスプレイを縦置き設置する際のご注意

★背面から見て「時計回り」に
90度回転させます。



★コンテンツデータはPC上で
「時計回り」に90°回転させます。



※ディスプレイ自身に縦/横の認識はありません。
データを回転させることで、結果的に縦表示になります。

※内蔵メディアプレーヤーの対応フォーマット

****BDL3650Q/11の場合**

ビデオのデコード						
タイプ	ビデオコーデック	コンテナ	デコード	エンコード	チャンネル	注意
MPEG1/2	MPEG1/2	PEG プログラムストリーム (.DAT, .VOB, .MPG, .MPEG) MPEG トランスポートストリーム (.ts) MP4 (.mp4) AVI (.avi) MKV (.mkv)	V			最大解像度: 1920x1080@60fps 最大ビットレート: 80Mbps
MPEG-4	MPEG4	MP4 (.mp4) AVI (.avi) MKV (.mkv)	V			最大解像度: 1920x1080@60fps 最大ビットレート: 40Mbps
H.263	H.263	FLV (.flv) AVI (.avi)	V			最大解像度: 1920x1080@60fps 最大ビットレート: 40Mbps
H.264	H.264	FLV (.flv) MP4 (.mp4) MPEG トランスポートストリーム (.ts) ASF (.asf) WMV (.wmv) AVI (.avi) MKV (.mkv)	V			最大解像度: 4096x2304@60fps 最大ビットレート: 135Mbps
H.265	H.265	MP4 (.mp4) MPEG トランスポートストリーム (.ts) MKV (.mkv)	V			最大解像度: 4K2K@60fps 最大ビットレート: 100Mbps 8K@30Hz
VP8	VP8	MKV (.mkv) WebM (.webm)	V			最大解像度: 1080P@60fps 最大ビットレート: 50Mbps
VP9	VP9	MKV (.mkv) WebM (.webm)	V			最大解像度: 4096x2304@60fps 8192x4320@30fps 最大ビットレート: 50Mbps
Motion JPEG	MJPEG	AVI (.avi)	V			最大解像度: 1920*1080 @30fps

オーディオデコード

タイプ	オーディオコーデック	コンテナ	デコード	エンコード	チャンネル	注意
MPEG オーディオ	MPEG1/2/2.5 オーディオレイヤー 1/2/3	MP3	V		2	ビットレート: 8Kbps ~ 320Kbps サンプリングレート: 16KHz ~ 48KHz
Windows メディアオーディオ	WMA バージョン 7, 8, 9, 10 pro M0, 10 Pro M1, M10 Pro M2	デコード: WMA	V		2	ビットレート: 8Kbps ~ 768Kbps サンプリングレート: 8KHz ~ 96 (M10) KHz 非対応 LBR
AAC オーディオ	AAC-LC および AAC-HE の場合、MAIN, ADIF, ATDS ヘッダー	ファイル形式: AAC, M4A	V		5.1	ビットレート: 該当なし サンプリングレート: 8KHz ~ 48KHz

●画像ファイル

タイプ	画像コーデック	写真	注意
JPEG	JPEG	JPG, JPEG	推奨解像度: 1920 x 1080
BMP	BMP	BMP	推奨解像度: 1920 x 1080
PNG	PNG	PNG	推奨解像度: 1920 x 1080

※全てのファイルの再生を保証するものではありません。
 ※もし再生できない場合は再エンコードすれば再生できるようになる場合もございます。

(1) 自動再生の設定

※初回通電時に初期設定画面が出る場合すべて「スキップ」してください



- ①リモコンの入力ソースを押し、「メディアプレーヤー」を選択
- ②「設定」を選択
- ③「自動再生」を選択し、「有効」にチェックを入れる
- ④ファイルの種類を選ぶ 写真(静止画)のみ / ビデオ(動画)のみ / **写真とビデオ (推奨)**
- ④USB内に直接動画ファイルや写真ファイルをコピーし、ディスプレイのUSB端子に接続する

※コピーはwindwsPCで行ってください。（Macは隠しファイルが生成され誤作動の原因になります。）

※特定のファイル名、フォルダを作る必要はありません。

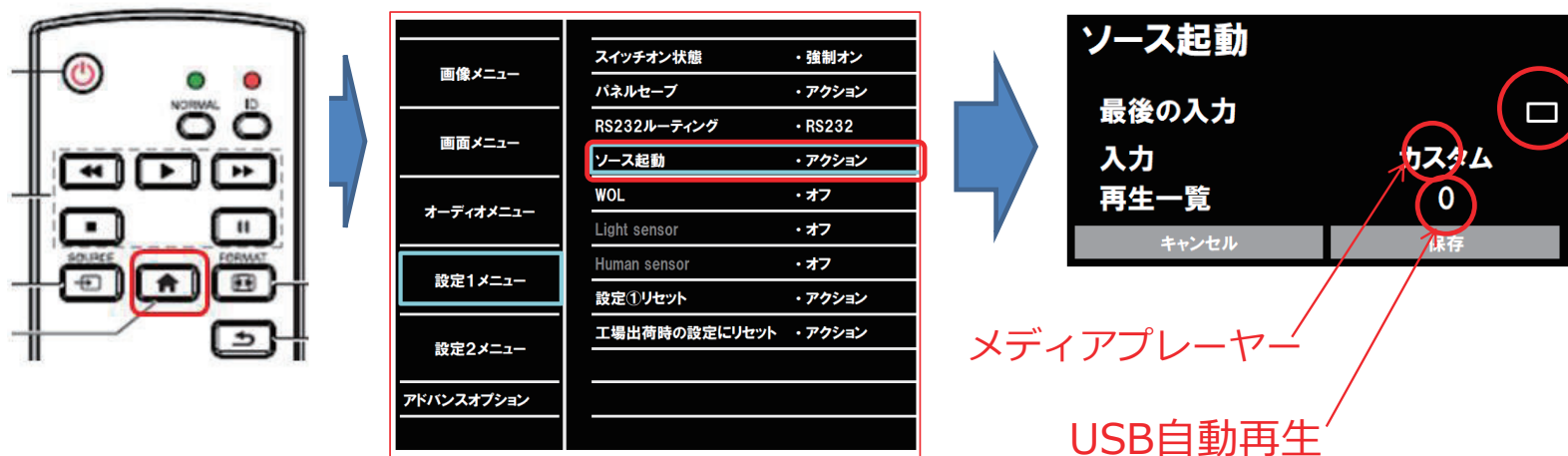
※アルファベット順に再生されます。

※「プレイリスト」と「自動再生」が両方設定されている場合、「自動再生」が優先されます。

※USBメモリを使った自動再生はできますが、Micro SDカードを使った自動再生はできません。

※「PDFプレーヤー」でPDFの自動再生はできません。

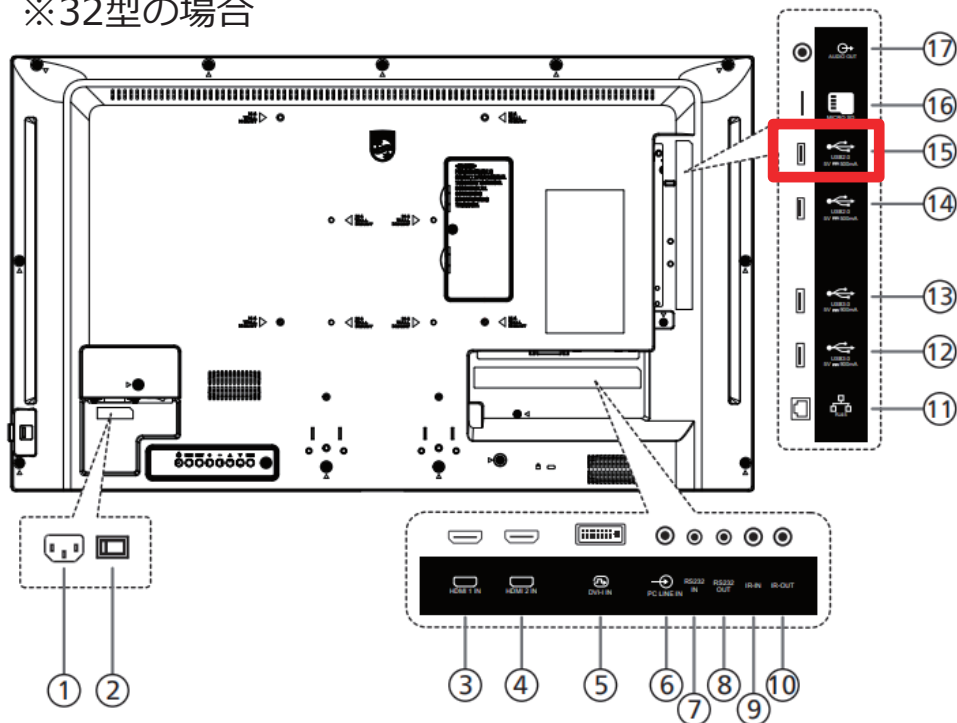
(2) ソース起動の設定



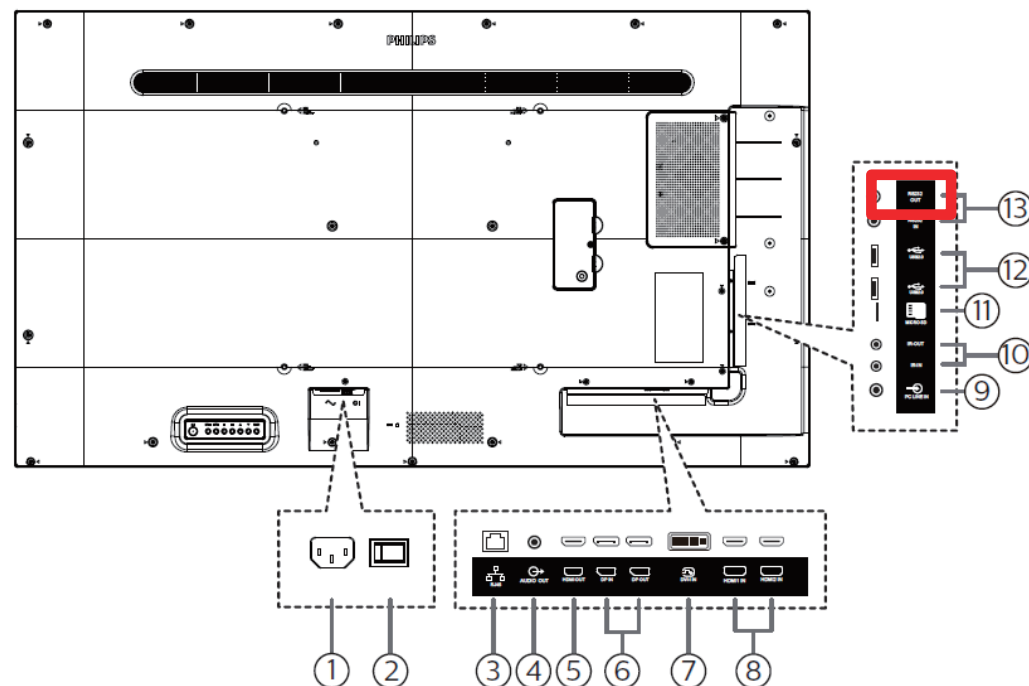
- ① リモコンのホームボタンを押して、OSDメニューを開く
- ② 「設定1メニュー」の「ソース起動」を選択
- ③ 「最後の入力」のチェックを外す
- ④ 「入力」で「メディアプレーヤー」を選択
- ⑤ 「再生一覧」で「USB自動再生」を選択
「保存」を選んで設定完了。

(3) USBメモリの接続

※32型の場合



※43/50/55型の場合



USBメモリの差し込み口が複数ありますが、
一番上側のUSBメモリを差し込んでください。
他の差し込み口はサポート用になります。